

CL-6-Ⅲ-02	<b>精神科における服薬指導</b>	第6学年	前期 選択	0.5単位
<b>担当者</b>	高橋 結花・福尾 ゆかり・馬場 寛子・加瀬 浩二			
<b>一般目標 (GIO)</b>	実務実習での経験をふまえ、さらに高度な対応が要求される精神科患者への服薬指導を通じて、より専門性の高い薬剤師業務に必要な知識、態度、技能を理解する。			
<b>到達目標 (SBOs)</b>	1)精神科における代表的疾患患者に対して、薬剤師としての対応方法について説明できる。 2)精神科での薬物治療における副作用モニタリングの要点について説明できる。 3)精神科における医師への処方提案に必要な基本的知識を概説できる。			
<b>受講心得・準備学習等</b>	半日程度の時間をかけて、精神科における各疾患および薬物療法について、十分学習しておくこと。また、実務実習で精神疾患をもつ患者さんに対応した経験がある場合には、指導薬剤師がどのように対応していたか、自分がどのように対応できたのかについて、思い起こしておくこと。			
<b>事後学習・復習等</b>	統合失調症並びに気分障害を理解することで、多職種との連携における薬剤師の専門性の生かし方を自分なりに考える。また、精神疾患をもつ患者さんにどのように対応していったら良いか、全講義終了後に自分なりの回答が出来るようにする。			
<b>オフィスアワー</b>	講義後に教室で質問を受ける、もしくはメール対応も可			

### 授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義形式で行う	
回	項目	内容	担当者
1	精神科薬剤師(概論)	精神科薬剤師がおかれている現状から、精神疾患患者に対する介入の心構えから対応方法(心理教育)を学ぶ	高橋
2	統合失調症	治療抵抗性統合失調症の治療に対する薬剤師の役割について学ぶ	高橋
3	統合失調症の身体合併症	統合失調症患者の身体合併症に対する薬剤師の介入と役割について学ぶ	福尾
4	双極性障害(1)	双極性障害患者に対する治療介入と医師とのクロストークを学ぶ	馬場
5	双極性障害(2)	双極性障害患者に対する薬剤師の介入と役割について学ぶ	加瀬
6	精神科薬剤師の今後の役割	リカバリーを目指した治療における精神科薬剤師の役割を学ぶ	馬場

<b>成績評価の方法</b>	定期試験により成績を評価する。
<b>成績評価の基準</b>	試験結果が60%以上を合格とする。
<b>教科書</b>	なし(必要に応じてプリントを配布)
<b>参考書など</b>	薬剤師の強化書「精神科薬物療法の管理」南山堂 精神科医×薬剤師 クロストークから読み解く精神科薬物療法